

信篤三つ葉学園 プロジェクト会議だより ⑬

- 1 開催日時 第13回 令和6年1月29日(月) 15時30分から16時30分
- 2 会 場 市川市立高谷中学校
- 3 参 加 者 ・高谷中学校、校長、教頭、教務主任・信篤小学校、教頭、教務主任
・二俣小学校、校長、教務主任
・教育委員会(学校環境調整課)

4 会議の概要

(1)中学校教員による小学校への乗り入れ授業について

○中学校教員による小学校への乗り入れ授業について、検討を行いました。

≪2月に実施した、乗り入れ授業について≫

・二俣小の6年生が高谷中の授業見学の際に、理科の「気体の性質」の授業を、理科室で行いました。

○今年度実施した、乗り入れ授業の振り返りを行いました。

≪今年度の、乗り入れ授業の振り返り≫

教科名	対象校	対象学年	実施時期	授業内容
国 語	二俣小	6 年生	10 月	「哲学対話」の授業を実施
国 語	信篤小	6 年生	12 月	「哲学対話」の授業を実施
体 育	二俣小	5 年生	10 月	「投力向上」の授業を実施
美 術	二俣小	4 年生	1 月	「人物の描き方」の授業を実施
美 術	信篤小	4 年生	1 月	「人物の描き方」の授業を実施
理 科	二俣小	6 年生	2 月	「気体の性質」の授業を実施

≪主な意見等≫

- ・中学校の先生が来るというだけでも子供たちは喜んでおり、普段とは異なる一面を見ることができた。
- ・来年度も美術の乗り入れ授業を実施すると、3年連続で乗り入れ授業を行うこととなり、継続的な取り組みとなつて良い。
- ・令和4年度から令和5年度の活動をたたき台にして、令和6年度に活かしたい。

(2)ごみのポイ捨て防止啓発ポスターの作成について

○合同学校運営協議会で、地域のポイ捨ての抑止力とするために、信篤三つ葉学園の児童生徒に、ごみのポイ捨て防止啓発ポスターを作成してはどうかとの提案を受けて、各学校でポスターの制作をすることとなりました。そこで、各学校で制作しているポスターの進捗状況について、確認を行いました。

≪主な意見≫

- ・子供たちから学校運営協議会委員の方に、直接ポスターをお渡しできたら達成感を味わえると思う。

≪各学校のポスターの作成状況≫

<高谷中学校>

- ・美術部・イラスト部がポスターを作成しました。

<二俣・信篤小学校>

- ・4年生の環境学習の一環として、ポスターを作成しました。

・ごみのポイ捨て防止啓発ポスターを掲示する時期や場所等については、地域との連携を図りながら、今後、検討していくこととしました。

(3)わが町・未来探究科について

○今年度、各学校で実施した「わが町・未来探究科」を振り返り、来年度の取り組みについて、検討を行いました。

＜二俣小の取組＞

- ・3年生…「二俣大使になろう」をテーマに、自分たちの地域に目を向けて、町づくりや地域を活性化している人々を知る学習を行った。
- ・4年生…「環境」を中心に「わが町」を意識し、わが町をきれいにする「二俣クリーン作戦」をテーマに学習を行った。
- ・5年生…前期は自然教室に行く南房総と二俣地域を比較する学習を行った。後期は「真間川探検隊」をテーマに、ゲストティーチャー等を招き真間川をきれいにする方法等について学習を行った。
- ・6年生…キャリア教育を中心に、「わが町」よりも「未来」を意識した探究学習を行った。

＜信篤小の取組＞

- ・3年生…「福祉」を中心に、「わが町」の地域に着目し、市川特別支援学校との交流学習を行った。
- ・4年生…「環境」を中心に「わが町」を意識し、「地域の美化問題」をテーマに学習を行った。
- ・5年生…地域の「観光」「文化」「歴史」をテーマに、学習した。地域のためにできることを考え、高齢者介護施設との交流を行った。
- ・6年生…キャリア教育を中心に「わが町」よりも「未来」を意識した探究学習を行った。

＜高谷中の取組＞

- ・1年生…キャリア教育を中心に自己分析や適性検査を通して、自分を知ることから始め、職業調べ等の学習を行った。
- ・2年生…進路学習の一環で、12月頃から職業調べと高校の調べ学習を並行し、受験に向けて自分の進路を決める学習をした。
- ・3年生…面接や作文の指導を中心に行い、「未来」に焦点を当ててわが町・未来探究科を進めた。

＜来年度の取り組みについての主な意見等＞

- ・「探究」に重きを置いて、探究の資質・能力を育成するということの方が大事ではないか。
- ・信篤・二俣の地域の人に着目すると多種多様な職場があるので、地域にどのような材があるのか、来年度に向けて話し合えれば、わが町・未来探究科の活動に活かせると思う。
- ・「わが町」は、小学校で専門的に細部まで学んでいるので、中学校ではその学びと重ならないように、継承していけると良い。
- ・わが町・未来探究科の「目標」で、育てたい資質・能力の3つの柱を意識した活動を進めたい。



- ・「わが町・未来探究科」の取り組みは、児童生徒に身に付けてもらいたい力の3つの柱に照らし合わせて、活動内容を考えていくこととしました。
- ・活動内容は、令和6年度のプロジェクト会議で検討していくこととしました。

(4)次回の開催予定:令和6年4月(予定)

お問い合わせ先(事務局):市川市教育委員会 学校教育部 学校環境調整課
Tel: 047-702-5355/Fax: 047-383-9203

お問い合わせ先（事務局）：市川市教育委員会 学校教育部学校環境調整課
Tel：047-702-5355／Fax：047-383-9203

信篤三つ葉学園 プロジェクト会議だより ⑭

- 1 開催日時 第14回 令和6年5月7日（火）15時45分から16時55分
- 2 会場 市川市立高谷中学校
- 3 参加者
 - ・高谷中学校：校長、教頭、教務主任、生徒会役員
 - ・信篤小学校、二俣小学校：校長、教頭、教務主任
 - ・教育委員会：指導課職員、学校環境調整課職員

4 会議の概要

（1）中学校と小学校との交流活動について

○生徒会が実施した学校アンケートで、高谷中学生から「小学校と交流がしたい」との要望が出たため、生徒会本部で検討を行いました。中学校と小学校との交流活動について、生徒会役員より提案がありました。

《生徒会からの提案内容》

- ・小中連携して「ビブリオバトル※」に取り組みたい。
- ・小中の「レクリエーション会」、「中学生による教え合い」などの機会を設けたい。
- ・高谷中学校の「行事紹介（動画）」や、美術イラスト部による「塗り絵」を小学生に提供したい。
- ・「本の紹介やクイズ」をオンラインで繋いで、対面で行いたい。
- ・SDGsの取り組みの一環として、「ペットボトルキャップの回収」など、小中連携して取り組みたい。
- ・できるだけ早く実行できるものに取り組みたい。

《提案に対する主な意見等》

- ・行事紹介は「高学年」塗り絵は「低学年」にするなど、取り組み内容を考える際にターゲットを決めるとよい。
- ・児童生徒が実際に関わる良さもあるので、直接的な交流とオンラインの交流を使い分けられるとよい。

※ビブリオバトル…誰でも開催できる本の紹介コミュニケーションゲームのこと

○今回の出た意見を参考に、生徒会本部で今後の取り組みについて検討することになりました。

（2）今年度を実施する取り組みについて

○令和5年度に実施した取り組みをもとに、令和6年度に実施する取り組みについて検討を行いました。

《令和5年度に実施した取り組み》

- ・中学校教員による国語、理科、体育、美術の乗り入れ授業、部活動見学会、特別支援学級の交流活動
- ・学区小学校授業公開など

《主な意見等》

- ・児童は、乗り入れ授業を通して中学校を身近なところに感じ良い経験をしたと思うので、乗り入れ授業の継続をお願いしたい。
- ・信篤小学校の乗り入れ授業を余裕があれば複数回実施していただきたい。
- ・国語、算数、美術等の乗り入れ授業を検討したい。
- ・小学生に中学校の雰囲気を知ってもらうためにも、中学校の部活動見学会や授業公開、特別支援学級との交流活動を継続して取り組みたい。

○今回出た意見をもとに令和6年度に実施する具体的な取り組みを、今後、検討していくこととしました。

(3) 「わが町・未来探究科」について

○信篤小学校の教務主任の先生から、「わが町・未来探究科」の指導の方向性について提案がありました。その内容をふまえ、今年度の取り組みについて検討を行いました。

《主な提案内容》

- ・「わが町・未来探究科」で、児童生徒のどのような資質・能力を育てるのか、どのような子どもを育てたいのか、焦点を絞って改めて考える必要がある。夏頃までに方向性を示したい。
- ・小学校同士の交流活動を継続して行っていきたい。
- ・中学校には、生徒の実態に合った単元や内容を考えて実践してほしい。
- ・小学校では「わが町」に重点を置いて学習を進めているが、6年生はキャリア教育に焦点を絞り、中学校との繋がりを意識して「未来探究」に重点を置いて指導計画を考えたい。
- ・5月下旬から6月上旬に、小学校教職員の顔合わせをオンラインで行いたい。

《主な意見等》

- ・小学校と中学校の指導事項が重ならないよう教員同士で話をするなど調整できるとよい。
- ・小、中学校の教職員でオンライン顔合わせを行えるとよい。

○わが町・未来探究科の指導の方向性について、今後のプロジェクト会議等で引き続き検討することとした。

(4) 3校合同引き渡し訓練について

○市川市非常変災時(地震・台風等)により、保護者への引き渡しが必要になった時を想定した、幼小中合同引き渡し訓練の実施内容について、確認を行いました。

《確認事項》

- ・引き渡しの開始時間は、各校園でずらして行う。

【きょうだい関係がある場合】

- ・引き渡しは、中学校→小学校→幼稚園の順番で行う。

《実施内容》

- ・実施予定日 令和6年6月21日(金)
- ・参加校・園 高谷中学校、二俣小学校、信篤小学校、市立信篤幼稚園、私立原木幼稚園

※合同引き渡し訓練の詳細につきましては、各校園で改めて手紙を配付いたしますので、ご確認をお願いいたします。

(5) 「信篤三つ葉学園グランドデザイン」について

○信篤三つ葉学園グランドデザインの確認を行い、継続して使用していくこととしました。

(6) 次回の開催予定：令和6年7月予定

信篤三つ葉学園 プロジェクト会議だより ⑮

- 1 開催日時 第 15 回 令和 6 年 7 月 3 日（水） 15 時 30 分から 16 時 30 分
- 2 会 場 市川市立高谷中学校
- 3 参 加 者
 - ・ 高谷中学校：校長、教頭、教務主任
 - ・ 信篤小学校：校長、教務主任
 - ・ 二俣小学校：教務主任
 - ・ 教育委員会：学校環境調整課職員

4 会議の概要

（1）「わが町・未来探究科」について

○二俣小学校の教務主任の先生から、「わが町・未来探究科」の実施にあたり、実際の二俣小学校での取り組み内容等について、報告がありました。

《報告内容》

- ・【育てようとする資質や能力及び態度】に関する評価項目を一括りにしていたものを「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に取り組む態度」の 3 つに細分化した。

《主な意見等》

- ・課題解決のすべを児童に理解させることは難しいが、教員は「身につけさせたい力」を常時意識することが大切だと思う。
- ・二俣小学校の「わが町・未来探究科」の全体計画をベースに、高谷中学校と信篤小学校の取り組み内容をブラッシュアップできると良い。
- ・中学校と小学校の指導内容が重ならないよう教員同士での情報共有を図りたい。
- ・3校の教員が地域人材の活用や地域事情の情報共有を図り、データの記録を残しておくこと今後の取り組みに生かせると思う。

○高谷中学校と信篤小学校の「わが町・未来探究科」の取り組み内容については、二俣小学校の取り組み内容をベースに作成することとしました。

（2）信篤三つ葉学園夏休みを迎える会について

○3校をオンラインで繋ぎ、合同で行う「信篤三つ葉学園 夏休みを迎える会」の実施内容について、検討を行いました。

《主な意見》

- ・昨年度と同様にオンライン会議システム「Teams」を使い、夏休みを迎える会を実施したい。

《実施内容》

日 時：7 月 19 日（金） 午前 8 時 40 分から午前 9 時 00 分

内 容：3校の校長から、①合同開催の意図について②夏休み中の学習について③夏休み中の生活についての話をします。

(3) 三つ葉会議について

○高谷中学校の教頭より、3校の教職員が顔見知りの関係を築き、信篤三つ葉学園の連携を深めることを目的とした、三つ葉会議の提案がありました。

《提案内容》

- ・わが町・未来探究科や生徒指導等の専門部会を開催し情報共有を図りたい。

《主な意見》

- ・3校の児童生徒や教職員が関わるメリットが大きいと思う。
- ・教職員が仲良くなれる機会を作り、教職員の意識を高めて連携していくことが大事だと思う。
- ・ブロック定例研で信篤三つ葉学園の教職員が交流を深める取り組みができると良い。
- ・はじめに、交流を深める取組を実施した後に、教職員による話し合いができると良い。

○三つ葉会議は、ブロック定例研で開催する方向で検討することとしました。内容については今後、プロジェクト会議で検討していくこととしました。

(4) 次回の開催予定：令和6年9月予定

＜報告書（案）の内容＞

1 義務教育学校の設置検討に関する経緯と概要

1. 信篤三つ葉学園の概要

- 高谷中学校ブロック小中一貫型小学校・中学校に関する基本計画
 - (1) 対象校
 - (2) 学校の形態
 - (3) 通称名
 - (4) 取り組みの検証

○信篤三つ葉学園グランドデザイン

- (1) 学園目標
- (2) めざす学園像
- (3) めざす児童生徒像
- (4) めざす教師像
- (5) 信篤三つ葉学園の4つの柱
 - ・学力向上
 - ・心の教育の推進
 - ・特別支援教育
 - ・学校・地域・交流連携活動

2. これまでの検討経緯

年 月	内 容
令和2年1月23日	第1回 高谷中学校ブロック義務教育学校の設置に関する検討委員会 【報告】 ・義務教育学校の設置に関する検討委員会について 【協議】 ・義務教育学校設置に関する提案について ・小中一貫教育及び義務教育学校について ・義務教育学校の設置に係る課題の把握について ・
令和6年2月17日	第16回 高谷中学校ブロック義務教育学校の設置に関する検討委員会 【報告】 ・令和6年1月に実施した意識調査の結果について ・第12回・13回プロジェクト会議の概要について ・児童生徒の取り組みについて 【協議】 ・検討委員会の今後の方向性について

2 信篤三つ葉学園の取り組み

1. 信篤三つ葉学園で実施した取り組み一覧

2. 信篤三つ葉学園の取り組みの整理

- 取り組みの整理に関する資料の見方
- わが町・未来探究科に関連した取り組み
 - ・地域の方による環境学習
- 小学校同士の連携した取り組み
 - ・信篤小学校と二俣小学校の交流授業
- 小中で連携した取り組み
 - ・平和を考える講演会
 - ・3校合同オンライン集会
 - ・中学校教員による体育の乗り入れ授業
 - ・中学校教員による美術の乗り入れ授業
 - ・中学校の生徒会による中学校説明会
 - ・中学校部活動見学会
 - ・中学校の校長による国語の乗り入れ授業
 - ・信篤三つ葉学園 特別支援学級の交流学習
 - ・中学校教員による理科の乗り入れ授業
 - ・学区小学校への授業公開
- 教職員の取り組み
 - ・信篤小学校への社会科授業見学

3 信篤三つ葉学園の取り組みにおける成果と課題に関する整理及び総括

1. 取り組みの成果と課題に関する整理

- ・わが町・未来探究科に関連した取り組み
- ・小学校同士の連携した取り組み
- ・小中で連携した取り組み
- ・教職員の取り組み

2. 信篤三つ葉学園の成果と課題に関する総括

○各取り組みの成果と課題のうち、多かったものは以下の通りです。

課題

- ・実施方法の今後の改善
- ・教職員の移動・連絡調整の負担

成果

- ・学力向上（学習意欲）
- ・心の教育の育成（教職員の交流）
- ・中一ギャップの緩和